

**TGF β 1 に対する阻害活性を持つ特殊ペプチド
【TGF β 1 阻害ペプチド (PG-002)】 開発完了
11月中旬以降、発売開始予定**

ペプチグロース株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役:杉本二郎)は、TGF β 1に対する阻害活性をもつ特殊ペプチド『TGF β 1 阻害ペプチド(製品コード:PG-002)』の開発に成功、2021年11月中旬以降、販売を開始します。

PG ペプチド開発の背景

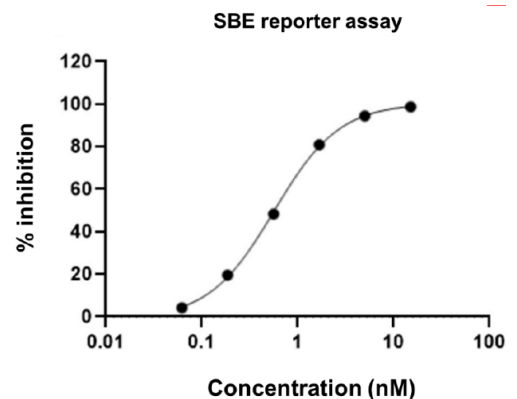
再生医療・細胞治療等製品の製造に使用される、成長因子・サイトカイン等は、製造ロット間の品質のバラつきの可能性、生物由来成分混入による安全性上の懸念、安定性上の懸念、市販価格が高く大量に使用する場合のコストの問題等の課題を抱えています。

当社は、それらの課題を解決し再生医療・細胞治療の更なる普及・拡大に貢献することをミッションに、昨年4月に三菱商事株式会社とペプチドリーム株式会社の合弁企業として設立されました。設立以降、ペプチドリーム株式会社との共同開発契約に基づき、数十種類の成長因子・サイトカイン等をターゲットにそれらと同様の機能を持ち、化学合成可能な特殊ペプチド(PG ペプチド)の開発を進めています。

TGF β 1 阻害ペプチド (製品コード: PG-002)について

➤ TGF β 1(リガンド)に対する阻害活性

既存の低分子阻害剤が受容体に対して作用するには細胞内に入る必要がありますが、PG-002は細胞外で作用するTGF β 1(リガンド)に結合し、阻害活性を発揮する特殊ペプチドです。TGF β 1に対する阻害活性をSBE Reporter Assayにて測定した結果、0.13nMのTGF β 1に対してPG-002は10nMで100%の阻害活性を持つことが解りました(右図)。パネルアッセイにて主要なシグナル経路を阻害しないことも確認しております。培養においてTGF β 1の中和が必要な場合にお使いください。



➤ 製品の概要

製品名	: TGF β 1 阻害ペプチド
製品コード	: PG-002
製品形態	: 凍結乾燥品
保管条件	: -20℃以下
純度	: 95%以上(HPLC)
分子量	: 2407
内容量	: 10 μ g、100 μ g(バイアル一本当たりの内容量)

※ 本製品は試験研究用であり、試験研究用以外には使用できません。

※ 今後、仕様を変更する可能性があります。

➤ 本製品の販売／ご購入について

当社製品をお求めのお客様は、下記販売代理店(五十音順)までお問い合わせください。

キシダ化学株式会社 : <https://www.kishida.co.jp/inquiry/input>

ナカライテスク株式会社 : <https://www.nacalai.co.jp/ss/Contact/>

フナコシ株式会社 : <https://www.funakoshi.co.jp/>

当社における PG ペプチドの開発状況について

当社では数十種類の成長因子・サイトカイン等をターゲットに代替ペプチドを開発しております。今年 8 月にリリースした HGF 代替ペプチド、今回の TGF β 1 阻害ペプチドに加えて、今年度内にもう 1 品目の上市を予定しております。詳細は随時 WEB サイトにてアップデートして参ります。

試験研究用として販売される弊社製品について、上記内容量以上の数量をお求めのお客様については、バルク品の納入のご相談も承っております。また、再生医療・細胞治療等製品の製造にご使用頂く事を目的に、GMP 準拠品についても提供が可能です。詳細は、上記販売代理店もしくは弊社までお問い合わせください。

《本リリースに関するお問い合わせ先》

ペプチグロース株式会社

Website : <https://www.peptigrowth.com/>

TEL : 070-4503-1497

E-mail : contact@peptigrowth.com